

SHIMANTO

四万十町通信 2026.VOL.242

5

MAY

山脇光章

第四代四万十町長誕生

現場に寄り添い、声を力に。

安心と誇りある町の未来を、皆さまと共に切り拓いてまいります。



町 政運営にあたっては、「現場に寄り添う姿勢」と「対話」を何より大切に、小さな声にも真摯に向き合い、町職員と一体となり迅速に行動してまいります。

四万十町の未来は、行政だけで築けるものではありません。町民の皆さまと力を合わせてこそ、持続可能で活力ある町が実現します。私はその先頭に立ち、皆さまとともに未来の四万十町づくりを進めてまいります。

現場に寄り添い、声を力に。安心と誇りある町の未来を、皆さまと共に切り拓いてまいります。

今後とも、町政へのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

山脇光章町長

町民の皆さまへ 就任のごあいさつ



町政を進めてまいります。

皆さまとともに歩む

この原点を大切に、

行動にあります。

一人ひとりの思いと

町の力は町民の皆さま

山脇光章町長の 知られざる! ? プロフィール



山脇 光章(やまわき みつあき)
昭和39年7月21日生まれ(かに座)

明德高等学校(当時)卒
昭和58年に旧窪川町役場に入庁
総務課財政班長や危機管理課副課長などを歴任し、政策監兼人材育成推進センター所長を最後に令和2年5月退職
同(令和2)年5月に四万十町教育長に就任し、令和7年12月に辞職
令和8年4月に四万十町長に就任

Official

- 年齢 | 61歳
- 身長・体重 | 164cm 60kg
- 尊敬する人 | 二宮 尊徳(金次郎)
- 座右の銘 | 不易流行
- 性格・長所 | 照れ屋で情に厚く、聞き上手
- 町長としての一言

常に謙虚さと誠実さを忘れず、町民の皆さまの声を力に、様々な課題を協働で乗り越え、明るい四万十町を目指してまいります。

Private

- 趣味 | スポーツ観戦(特に野球・バスケットボール)、映画鑑賞
- 好きな有名人 | 大谷 翔平
- 好きな作家 | 東野 圭吾
- 好きな食べ物 | ラーメン、焼き肉
- 好きな歌手 | 歌心りえ、back number
- 学生時代の活動 | 中学生…野球、高校生…ソフトボール
- オフの独り言

農家の次男に生まれ、山や田んぼで遊びまわりました。閉校した松生原小学校の最後の卒業生から、中高6年間の全寮制の学校で鍛えられました。現在、運動不足となっている生活の改善に頑張ります。

このたび、町長選挙におきまして、町民の皆さまのご信任を賜り、四万十町政を担わせていただくことになりました。あらためてその責任の重さに身の引き締まる思いです。

私はこれまで、町職員、そして教育長として、地域の現場に寄り添いながら歩んでまいりました。その経験を通じて実感してきたのは、町の力は町民の皆さま一人ひとりの思いと行動にあります。この原点を大切に、歴代町長が築いてこられた行政基盤の上に立ち、皆さまとともに歩む町政を進めてまいります。

合併20年を迎えた本町は今、人口減少や高齢化の進行など、大きな課題に直面しています。だからこそ私は、「生活基盤の安定」と「人口減少対策」を町政の柱として据え、誰もが安心して暮らし続けられる町、そして未来に希望を持てる町の実現に全力で取り組んでいく所存です。

具体的には、医療・福祉・交通・防災を支え安心して暮らせる基盤を築きます。あわせて、子どもたちが健やかに育つ環境を整え、農業や観光をはじめとする地域産業の振興により地域経済の活性化を図ります。さらには移住・定住の促進と関係人口の拡大によるにぎわいと活力を生み出してまいります。



左から矢野さん、川口さん、谷岡さん

この大会を、最後にはしません！

と、選手宣誓でこの大会への想いを語ったのは、四万十町から参加した矢野さん、川口さん、谷岡さんの3人。その熱い思いに、1,000人を超えるランナーから大きな拍手が起こっていました。3人はスタートからゴールまで、桜舞う「走ル旅路」を仲良く駆け抜け、見事 42.195kmを完走しました。



四万十川桜マラソン大会実行委員会からのメッセージ

大会当日は、早朝からスタッフの皆さんが各所で運営にあたり、個人でご参加いただいたボランティアの皆さまをはじめ、役場職員、関係団体や企業の皆さまの温かいご協力により、円滑に大会を運営することができました。また、沿道では多くの町民の皆さまから温かい声援が送られ、参加者の大きな力となりました。ご協力・ご声援をいただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

エントリー者数 1,131人 (うち四万十町内 56人) 完走者数 876人 (うち四万十町内 41人)

第18回 四万十川桜マラソン 上位入賞者一覧

フル男子18~29歳以下

- 第1位 尾崎 陽(香南市) 2:33:58(総合2位)
- 第2位 田上 雄士(佐川町) 2:40:33(総合5位)
- 第3位 猪谷 進示(高知市) 2:48:03(総合12位)

フル男子30~49歳以下

- 第1位 武内 陽平(香美市) 2:30:40(総合1位)
- 第2位 宮脇 智也(香美市) 2:36:25(総合3位)
- 第3位 岡本 光正(高知市) 2:37:58(総合4位)

フル男子50歳以上

- 第1位 吉田 浩二(千葉県) 2:48:48(総合13位)
- 第2位 幾井 正典(高知市) 2:50:41(総合15位)
- 第3位 福岡 征則(黒潮町) 2:53:19(総合17位)

【特別賞】フル男子70歳以上

- 第1位 比与森 博光(高知市) 3:44:07(総合139位)
- 第2位 松本 昌久(長崎県) 3:55:53(総合197位)
- 第3位 北川 拓 (大阪府) 4:22:18(総合298位)

フル女子18~49歳以下

- 第1位 清宮 由香里(山梨県) 3:06:34(総合1位)
- 第2位 河野 杏奈(愛媛県) 3:15:13(総合2位)
- 第3位 古谷 紗弓(愛媛県) 3:19:51(総合4位)

フル女子50歳以上

- 第1位 高畑 麻衣子(香川県) 3:19:04(総合3位)
- 第2位 中山 いずみ(岐阜県) 3:29:54(総合8位)
- 第3位 田井 千景(兵庫県) 3:42:11(総合13位)

フル女子50歳以上

- 第1位 吉岡 仁子(大阪府) 4:33:25(総合62位)
- 第2位 西野 孝子(大阪府) 5:04:12(総合101位)

【特別賞】四万十賞 (410位)

- 総合410位 鎌倉 一希(高知市) 4:30:07



合併後から、四万十町を一つのコースでつないできた

18回目の、走ル旅

3月29日、四万十町の春の恒例イベント「第18回四万十川桜マラソン大会」が開催されました。今年で18回目を迎えた本大会には、全国から1,081人、海外から50人のエントリーがあり、参加者の皆さんは桜が満開の四万十川沿いのコースを、それぞれのペースで走り抜けました。春のやわらかな陽気の中、町の自然と景観を楽しみながら、多くの笑顔が見られる一日となりました。



桜満開の中、ランナーと沿道の方々の笑顔の花が咲き誇りました。



お問い合わせ先

四万十川桜マラソン大会実行委員会 24-1177



株式会社大塚商会 取締役 兼 専務執行委員 齋藤廣伸 (左から4人目) 防災資機材の寄贈に対して感謝状を贈呈

3年連続企業版ふるさと納税で当町を支援

「災害時における相互応援および支援協力に関する連携協定」を高知・愛媛両県の12市町村と締結している株式会社大塚商会(本社/東京都千代田区)から、企業版ふるさと納税を活用した防災資機材のご寄付をいただきました。

これを受け、3月19日に黒潮町役場で合同感謝状贈呈式を執り行い、本町からも日頃のご支援とご厚意に感謝の意を表し、感謝状を贈呈しました。いただいた貴重な資機材は、南海トラフ巨大地震や頻発・激甚化する豪雨災害などの大規模災害に備え、防災対策事業に有効活用させていただきます。



リニューアルを祝い、恐竜ヘッドの前でテープカット

海洋堂ホビー館リニューアルで恐竜出現!

打井川地区にある「海洋堂ホビー館四万十」と「海洋堂かっぱ館」が、3月20日にリニューアルオープンしました。

町と高知信用金庫が締結しているパートナー協定の一環でリニューアルしたもので、テーマは「恐竜の森」。ホビー館入り口付近には、長さ約5m、高さ約2mのティラノサウルスとトリケラトプスの迫力ある「恐竜ヘッド」が設置され、来場者を驚かせます。ホビー館館内には恐竜時代のジオラマ6点も展示されています。式典で海洋堂高知の宮脇修一社長は「これからのホビー館に期待してほしい」と力強く展望を語りました。



受賞者の皆さん ※一部欠席者、代理受け取り有

日頃からの功績に「教育委員会表彰」授与

四万十町教育委員会では、教育・芸術・文化・技芸・スポーツなどの振興発展に貢献し、その功績が他の模範として推奨できる学校、または団体、もしくは個人を表彰しています。

令和7年度は、個人18名および5団体が受賞しました。なお、表彰授与式は3月25日に四万十町役場で行われ、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。

功績賞	個人	功績賞	個人
	木村 風翔(大正中学校3年生)		林 聡助(大正中学校3年生)
	宮脇 豊空(大正中学校3年生)		横山 優心(大正中学校2年生)
	西森 仁海(窪川中学校3年生)		吉村 至雲(窪川中学校2年生)
	門松 俊太(窪川中学校2年生)		
	第21回 都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会 第3位		
	伊賀 三由紀(四万十町河内)		
	ANNBBF 第69回 前日本ボディビルディング選手権大会 ウィメンズボディシェイプ部門 優勝		
	ANNBBF 第6回 関西ボディビルディング選手権大会 フィギュア部門 優勝		
奨励賞	個人	奨励賞	個人
	谷本 佳斗(大正中学校3年生)		佐竹 政洋(窪川中学校3年生)
	第39回 全国都道府県対抗中学バレーボール大会高知県代表		
功績賞	団体	功績賞	団体
	窪川小学校		窪川小学校
	第76回 こども県展知事賞		第76回 こども県展知事賞
	仁井田米コメッツ		仁井田米コメッツ
	第19回春季全日本小学生男子ソフトボール大会 高知県予選大会 優勝		第19回春季全日本小学生男子ソフトボール大会 高知県予選大会 優勝
	大正ソフトボールクラブ		大正ソフトボールクラブ
	第15回 西日本一般男子ソフトボール大会 高知県予選大会 優勝		第15回 西日本一般男子ソフトボール大会 高知県予選大会 優勝
	FAIRY PITTA JAZZ ORCHESTRA(四万十高校・大正中学校)		FAIRY PITTA JAZZ ORCHESTRA(四万十高校・大正中学校)
	第40回 ジャパン学生チューデントジャズフェスティバル2025 優秀賞		第40回 ジャパン学生チューデントジャズフェスティバル2025 優秀賞
	四万十高校		四万十高校
	第3回 石積み甲子園 準優勝		第3回 石積み甲子園 準優勝

【受賞者一覧(敬称略)】※所属は令和8年3月時点

功績賞	個人
	川上 哲平(東又小学校4年生)
	第76回 こども県展賞
	本山 由結(田野々小学校6年生)
	日清カップ全国小学校陸上交流大会高知県予選 女子100m 優勝
	高知県小陸上大会 女子100m 優勝
	山脇 考大郎(窪川中学校3年生)
	第71回全日本中学校通信陸上競技大会・高知県大会 男子110mハードル 優勝
	第79回高知中学校総合体育大会・陸上競技の部 男子110mハードル 優勝
	八木 歩澄(窪川中学校1年生)
	第75回 こども県展賞
	平岡 優寿(窪川小学校6年生)
	吉岡 成(窪川小学校5年生)
	第76回 こども県展賞
	林 諒馬(四万十高校3年生)
	第40回 ジャパン学生チューデントジャズフェスティバル2025 個人賞(ナイス・プレイヤー賞)(バトソンサク)
	岡村 明音(窪川高校3年生)
	第78回 高知県高等学校体育大会水泳競技 競泳の部 女子200m平泳ぎ 優勝



長きにわたり興津地区の交通安全啓発に努めた佐藤さん

40年の功績、佐藤さんに交通安全功労表彰

四万十町内の交通安全関係団体で構成される「四万十町交通安全町民会議」で、3月5日に交通安全功労者表彰が行われました。今回表彰されたのは、交通安全協会興津支部長を務められている佐藤恵司さんです。

佐藤さんは約40年もの間、地域の交通安全活動に尽力されてきました。街頭指導をはじめ、交通安全旗の設置や交通整理など、地域住民の交通事故防止と安全意識の向上に大きく貢献されてきました。今回はその功績が評価されたものです。



凛々しい表情で表彰状を掲げる入賞者の皆さん

若き剣士たちが戦い抜きました

「第34回B&G財団会長杯四万十町少年剣道大会」が3月8日に四万十町窪川B&G海洋センターで開催されました。大会には町内外10チーム73名が参加し、町内からは2チーム17名が出場しました。選手たちは最後まで気迫あふれる試合を展開し、日頃の努力の成果を発揮した大会となりました。町内選手が健闘し、入賞を果たした個人戦の結果は次のとおりです。(敬称略)

個人戦	個人	個人	個人
小学1・2年の部	準優勝 吉尾唯斗(窪川少年剣道クラブ)	第3位 中平一徳(窪川少年剣道クラブ)	
小学5・6年男子の部	優勝 伊藤海南人(とわ剣道教室)	第3位 土居 祿(窪川少年剣道クラブ)	



優勝旗を掲げ、笑顔の選手たち

小学生ソフトボール新人大会。町内チーム優勝

「令和7年度四万十町子ども会新人ソフトボール大会」が、3月8日に大正中学校と田野々小学校の2会場で開催されました。

当日は快晴のなか、町内外から7チームが出場し、2つのゾーンに分かれて予選リーグ戦が行われました。

その結果、優勝決定戦は町内の「仁井田米コメッツ」が「高知ジュニアソフトボールクラブ」と対戦しました。序盤は投手戦の緊迫した試合となりましたが、終盤に得点を挙げた仁井田米コメッツが、5対2で見事優勝を果たしました。



大会を終え、和気あいあいと笑顔で記念撮影

和やかに楽しんだスカッシュバレー大会

「第16回四万十町スカッシュバレーボール大会」が3月21日、四万十町窪川B&G海洋センターで開催されました。当日は、5チーム15名の幅広い年代の方々が参加し、和やかな雰囲気の中で競技が行われました。参加者は互いに声を掛け合い、笑顔あふれるプレーで最後まで楽しんでいました。

チーム「スヌーピー」が全勝で、優勝に輝きました。

大会結果	個人	個人	個人
	第1位 スヌーピー	第2位 テンポラリー	第3位 ごんべい

新規就農者を応援しています! /



支援事業の紹介(令和8年4月時点)

四万十町では、新たに農業経営を開始する新規就農者の方を応援しています。特に、就農計画に基づき一定の所得(経営開始5年目までに農業所得おおむね250万円以上)を目指す農業者については、「認定新規就農者」として位置付けられ、就農の段階に応じたさまざまな支援制度を受けることができます。有利な支援制度を活用し就農を目指してみませんか。

就農に向けた研修を受ける支援

事業名	事業概要	補助金額
新規就農者育成総合対策(就農準備資金)	就農予定時の年齢が49歳以下で、地域農家などの下で研修し、独立または経営継承などをを目指す場合	最大165万円/年 1年~最長2年間 ※別途、年齢・研修品目により 上乗せ助成あり
後継者就農促進事業(研修支援区分)	3親等内の親族の経営継承を希望する49歳以下の方が、基礎研修を受講する場合	10万円/月 3か月~最長1年間

就農後に対する支援

事業名	事業概要	補助金額
新規就農者育成総合対策(経営開始資金)	新たに経営を開始する49歳以下の就農者への支援	165万円/年 経営開始3年目まで ※経営開始時期により 交付金額に変動あり
後継者就農促進事業(経営開始支援区分)	3親等内の親族の経営を49歳までに、経営継承を行う就農者への支援	120万円/年 経営開始2年目まで
農業後継者支援給付金	農業経営を親族または第三者から継承して新たに就農する65歳未満の農業後継者を支援	(親族から継承) 100万円 (第三者から継承) 150万円 ※継承前・後に給付

経営発展に向けた支援

農業用機械・施設整備費に対し、購入経費の1/2以内を助成。(個人通算500万円を上限)

※事業の受給に際してヒアリングにより要件の確認、面接審査を実施します
※要件、審査結果などの状況により事業を受けられない場合があるため、その旨ご了承ください

「新規就農相談会」開催

高南地域営農協議会では、新たに就農をお考えの方を対象に相談会を開催します。就農前に農業について学ぶための研修事業や、経営開始後に受けられる支援制度について関係機関が同席の上、個別相談を行います。

日時 6月26日(金) 13:30~(予約制)

場所 四万十町役場西庁舎2階 2B会議室

※参加を希望の方は、6月11日(木)までに二次元コードから
事前申込をお願いします

※農林水産課窓口でも随時相談を受け付けていますので、
お気軽に相談ください

申込・お問い合わせ先 農林水産課 ☎22-3113



代表取締役 駒木さん(右)へ感謝状を贈呈

企業版ふるさと納税で感謝状贈呈

一般土木工事などを行う有限会社IPPO(高知市)より、企業版ふるさと納税によるご寄付があり、3月30日に中尾町長から代表取締役である駒木淳さんへ感謝状の贈呈が行われました。

今回の寄付は、同社が行う事業などを通じて本町との関わりがあり、そのご縁から企業版ふるさと納税という形でのご支援をいただいたものです。

寄付金は、町内県立高校の教育振興の支援に有効に活用させていただきます。



流域5市町の代表者と地域共創拠点の専門家の方々

「共創の流域治水に関する連携協定」を締結

四万十川流域5市町(四万十市、中土佐町、津野町、梶原町、四万十町)で構成する「四万十川総合保全機構」は、全国の流域治水の専門家などで組織する「地域共創拠点」と3月30日に連携協定を締結しました。

この協定は、四万十川の自然環境、景観および生物資源の保全、水害・土砂災害のリスクに関する情報の収集と、専門的な知見の共有を図ることを目的とするものです。



交通事故ゼロを目指した出発式

春の全国交通安全運動出発式

高齢者の事故防止などに重点的に取り組む「春の全国交通安全運動」の出発式が4月6日、窪川警察署駐車場で行われました。

この出発式には、警察官をはじめ、交通事故防止に取り組む各関係団体など約30名が参加しました。町内での交通事故ゼロを目指すべく、警察車両や広報車などで町内を回り、交通安全を呼びかけました。

式典後は、参加者によるドライバーサービスが行われ、笑顔で交通安全を呼びかけ事故防止に努めました。



ココロ・サン森本さん(左端)も駆けつけた贈呈式

児童へ「もんちゃんえんぴつ」寄贈

「筆育もんちゃんのちゃんともてるさんかくえんぴつ」の贈呈式が4月8日役場で行われ、(株)田邊建設、四万十うなぎ(株)、宗崎幸子さんから町内すべての小学1、2年生に鉛筆を寄贈していただきました。この「筆育もんちゃんえんぴつ」は、高知市の絵本の店ココロ・サンが考案したもので、子どもが指をどこに置けばよいのかを意識しやすいように「イラスト」が付いています。

今後、この鉛筆を使って、ココロ・サンによる「えんぴつの持ち方教室」が希望する小学校で開催され、1年生が正しい鉛筆の持ち方を魔法の呪文を唱えながら楽しく学んでいきます。

四万十町の人事異動

〔令和8年4月1日付（ ）内は旧〕

環境水道課	副課長（学校教育課副課長兼高校教育振興対策監兼窪川学校給食センター所長兼大正学校給食センター所長兼十和学校給食センター所長）真城和也／主査（十和地域振興局町民生活課主査兼出納員）久保渚／主査（企画課四万十川振興室主査）西内隆朗／〔兼〕上下水道班主査 西内隆朗
会計管理室	〔兼〕主査兼出納員を解く 笹岡素子
学校教育課	〔兼〕課長を解く 川上武史／課長兼農村地域活性化複合施設所長兼窪川学校給食センター所長兼大正学校給食センター所長兼十和学校給食センター所長（建設課副課長）橋本剛臣／副課長（総務課総括主幹兼人事給与係長）藤原直美／高校振興対策監兼高校振興係長（企画課人材育成推進センター次長）中井智之／主任（危機管理課主任）谷雅仁／窪川学校給食センター主監兼大正学校給食センター主監兼十和学校給食センター主監（町民課長）三宮佳子
生涯学習課	課長兼ふるさと未来館長兼図書館長兼美術館長（課長兼ふるさと未来館長兼勤労者体育センター所長兼図書館長兼美術館長）今西浩一／副課長兼図書館副館長兼美術館副館長（副課長兼保育係長）高瀬真也／生涯学習係長兼少年補導センター次長（文化振興係長）森田工／保育係長（主幹）井口佐奈恵／主査（大正地域振興局地域振興課主査兼出納員）田井翼
農業委員会事務局	次長（建設課国土調査推進室長）中平英徳
選挙管理委員会事務局	〔兼〕書記 林朋子／〔兼〕書記 住吉聡／〔兼〕書記 吉岡夏希
派遣	国土交通省四国地方整備局中村河川国道事務所調査課（建設課主査）伊藤涼大／社会福祉法人窪川児童福祉協会くぼかわ保育所（見付保育所総括主幹兼主任保育士）公文歩／社会福祉法人窪川児童福祉協会くぼかわ保育所（見付保育所保育士）瀨岡美晴／社会福祉法人窪川児童福祉協会くぼかわ保育所（見付保育所保育士）山本悠介／社会福祉法人窪川児童福祉協会くぼかわ保育所（見付保育所保育士）杉本愛美

大正地域振興局

地域振興課	副課長兼総務防災係長兼四万十高校振興対策監（副課長兼企画産業係長兼四万十高校振興対策監）中川貴之／企画産業係長兼出納員（税務課主幹）宇都宮幸成／主査（建設課主査）武市侑子／主査兼出納員（環境水道課主査）沖野千尋
町民生活課	総括主幹兼出納員（健康福祉課総括主幹）植村三千代／主査兼出納員（税務課主査）下園康平
国民健康保険大正診療所	理学療法士（国民健康保険十和診療所理学療法士兼国民健康保険大正診療所理学療法士）大山雅司／〔兼〕理学療法士 長森誠二／看護師（特別養護老人ホーム四万十荘看護職員兼機能訓練指導員）大崎知世
選挙管理委員会事務局	〔兼〕書記 宇都宮幸成／〔兼〕書記 沖野千尋

十和地域振興局

地域振興課	企画産業係長（企画産業係長兼出納員）三浦一平／主査兼出納員（総務課主査）木原理世／主任兼出納員（建設課国土調査推進室主任）島崎真太郎
町民生活課	副局長兼課長（副局長兼課長兼副課長兼町民生活係長）川下房代／副課長兼町民生活係長（農業委員会事務局次長）杉本孝成／主査兼出納員（高齢者支援課主査）山脇一志
国民健康保険十和診療所	理学療法士兼国民健康保険大正診療所理学療法士（国民健康保険大正診療所理学療法士）長森誠二／看護師（再任用更新）伊藤良子
選挙管理委員会事務局	〔兼〕書記 木原理世／〔兼〕書記 島崎真太郎

本庁

参事	〔兼〕参事を解く 池上康一
総務課	副課長兼総務係長（総務係長）坂本克久／管財契約係長（主幹）岡崎純二／人事給与係長（町民課保険医療係長）井上瑠美子／主査（企画課主査）住吉聡／主事（新規採用）吉岡夏希／財政班長（財政班主査）玉川貴大／財政班主査（企画課主査）柴優樹
危機管理課	主事（にぎわい創出課主事）中平伶弥
企画課	課長（課長兼人材育成推進センター所長兼農村地域活性化複合施設所長）富田努／広報情報係長（健康福祉課地域福祉係長）武内由美／主査（にぎわい創出課主査）宮本和也／主任（農林水産課主任）竹本将太
税務課	副課長兼納税係長（副課長兼資産税係長）岡村昭典／総括主幹兼資産税係長（興津町民館長兼防災対策監兼興津児童館長兼興津出張所総括主幹）森山典将／主査（にぎわい創出課地産外商室主査）下元沙耶香／主査（高齢者支援課主査）中野未歩／主任（環境水道課上下水道班主任）武田晶大／主事（高幡広域市町村圏事務組合租税債権管理機構）川村倅生
町民課	課長（総務課副課長兼管財契約係長）多賀啓一／副課長兼年金子ども手当係長兼見付町民館長（税務課納税係長）西村範明／保険医療係長（大正地域振興局地域振興課総務防災係長兼出納員）谷岡美希／主査（新規採用）佐古田真巳／主任（地域包括支援センター主任兼高齢者支援課主任）瀬戸明日見
興津町民館・児童館	館長兼防災対策監（環境水道課副課長）國澤みやこ
興津出張所	〔兼〕総括主幹 國澤みやこ
健康福祉課	副課長兼地域福祉係長（企画課四万十川振興室長）津野史司／主査（企画課人材育成推進センター主査）吉村愛／社会福祉士（新規採用）尾崎昌広
高齢者支援課	課長（副課長兼高齢者福祉係長兼介護保険係長）福留宏知／副課長兼高齢者福祉係長兼介護保険係長（にぎわい創出課副課長兼地場産業推進係長）有田佳弘／主査（十和地域振興局地域振興課主査兼出納員）伊藤亜衣／主査（税務課主査）下元直也／〔兼〕主事 森田桃花
地域包括支援センター	技監兼保健師（高齢者支援課長）三本明子／地域包括支援センター大正支所社会福祉士（地域包括支援センター社会福祉士）松岡幸恵／社会福祉士（新規採用）柳野佳奈／主事（税務課主事）森田桃花
農林水産課	副課長兼農業政策係長兼農業水産振興係長（総務課財政班長）西尾洋亮／主事（新規採用）中脇慧
にぎわい創出課	副課長兼交流促進係長（副課長兼交流促進係長兼移住定住係長）笹岡真之／副課長兼地場産業推進係長（地産外商室長）友永龍二／ふるさと納税係長（企画課広報情報係長）芝野富也／移住定住係長（大正地域振興局町民生活課主幹兼出納員）田邊一起／主査（地産外商室主査）坂山祥枝／主査（町民課主査）沖野亜希／主任（十和地域振興局地域振興課主任）中原凜／主任（大正地域振興局町民生活課主任兼出納員）西松美樹／主事（町民課主事）壬生智尋／主事（新規採用）横田航希
建設課	副課長（農林水産課副課長兼農業政策係長兼農業水産振興係長）東孝典／主査（大正地域振興局地域振興課主査）北村太一／国土調査推進室長（生涯学習課社会教育係長兼社会体育係長兼少年補導センター次長兼図書館副館長兼美術館副館長）中村良輔／国土調査推進室主任（にぎわい創出課地産外商室主任）高橋慶

人権擁護委員制度をご存じですか？

6月1日は人権擁護委員法が施行された日です

「人権」とは、「人が幸せに生活するために必要な権利」です。
人権擁護委員は、現在、高知県内に約170名が配置されており、地域住民の皆さんが、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局や役場などの公共施設などにおいて、人権問題に関するあらゆる相談をお受けしています。相談は無料で、秘密厳守となっていますので、一人で悩まずお気軽に法務局または人権擁護委員にご相談ください。

「全国共通人権相談ダイヤル みんなの人権110番」

全国の法務局では下記のとおり、全国统一の電話番号により人権相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

1. 時間 平日8:30~17:15
2. 電話番号(ナビダイヤル) 0570-003-110(ゼロゼロみんなのひゃくとおぼん)
※一部のIP電話からは、利用できない場合があります
3. 相談内容 差別待遇、暴行・虐待、ハラスメント、いじめ・体罰、名誉毀損・プライバシー侵害など人権問題に関するあらゆる相談
4. 相談担当者 法務局職員または人権擁護委員が相談に応じます

「くらしの悩みごと相談所」を開設します

高知地方法務局と高知人権擁護委員協議会では、高知よさこい咲都合同庁舎にて、弁護士資格を有する人権擁護委員による「くらしの悩みごと相談所」を開催します。

1. 日時 6月3日(水) 10:00~12:00 / 13:00~16:00
(予約の締切りは6月1日(月)午前12時まで)
2. 会場 高知よさこい咲都合同庁舎8階(高知市栄田町2-2-10)
3. 相談内容 差別待遇、暴行・虐待、ハラスメント、いじめ・体罰、名誉毀損・プライバシー侵害等人権問題に関するあらゆる相談
4. 相談担当者 弁護士の資格を有する人権擁護委員
5. その他 予約制です

お問い合わせ先

高知地方法務局人権擁護課 ☎088-822-3503
町民課 ☎22-3117
大正町民生活課 ☎27-0112
十和町民生活課 ☎28-5112

四万十町の人事異動

保育所	
ひかり保育所	所長(見付保育所長) 田村美江 / 総括主幹兼主任保育士(昭和保育所総括主幹兼主任保育士) 平野元直 / 〔兼〕総括主幹兼主任保育士 市川智晶 / 主任保育士(社会福祉法人窪川児童福祉協会より派遣) 能津愛子 / 保育士(認定こども園たのの保育教諭) 松下知枝 / 保育士(見付保育所保育士) 南部星香 / 保育士(社会福祉法人窪川児童福祉協会より派遣) 古谷章恵 / 保育士(社会福祉法人窪川児童福祉協会より派遣) 南部将也 / 主幹兼調理師(見付保育所主幹兼調理師) 山本緑 / 主事兼調理師(見付保育所主事兼調理師) 西森苑 / 主査兼調理師(再任用短時間更新) 甲把操
東又保育所	〔兼〕総括主幹兼主任保育士 市川智晶 / 主幹兼保育士(小鳩保育所主幹兼保育士) 濱崎麻衣 / 保育士(認定こども園たのの保育教諭) 松下阿久里
興津保育所	主査兼調理師(北ノ川保育所主査兼調理師) 近森彩乃
認定こども園たのの	園長兼大正地域子育て支援センター所長(北ノ川保育所長) 長森真智 / 保育教諭(東又保育所保育士) 西岡遥香 / 保育教諭(興津保育所保育士) 松井花梨 / 主幹兼調理師(興津保育所主幹兼調理師) 矢須光子
北ノ川保育所	所長(小鳩保育所長) 中越ゆき恵 / 主事兼調理師(小鳩保育所主事兼調理師) 榎本果子
小鳩保育所	所長(認定こども園たのの園長兼大正地域子育て支援センター所長) 門田清子 / 主幹兼調理師(昭和保育所主幹兼調理師) 川上玉水
昭和保育所	総括主幹兼主任保育士(見付保育所総括主幹兼主任保育士) 吉川実穂 / 主幹兼調理師(認定こども園たのの主幹兼調理師) 岡本幸代
窪川地域子育て支援センター	〔兼〕総括主幹兼主任保育士 市川智晶

学校校務員	
窪川中学校	主査兼学校校務員(再任用更新) 廣田広美

特別養護老人ホーム	
四万十荘	看護職員兼機能訓練指導員(国民健康保険大正診療所看護師) 五十嵐葵

退職 R8.3.31付	
今井千津子(町民課副課長兼年金こども手当係長兼見付町民館長) / 平野奈子(小鳩保育所保育士) / 長尾瑠音(にぎわい創出課主事) / 近森春日(見付保育所保育士) / 日岡優利綾(にぎわい創出課主事) / 和田有司(国民健康保険十和診療所長(医師)) / 植村有三(窪川学校給食センター主査兼大正学校給食センター主査兼十和学校給食センター主査(再任用)) / 川村裕之(特別養護老人ホーム四万十荘主査(再任用短時間)) / 亀越栄美(小鳩保育所主査兼調理師(再任用短時間))	

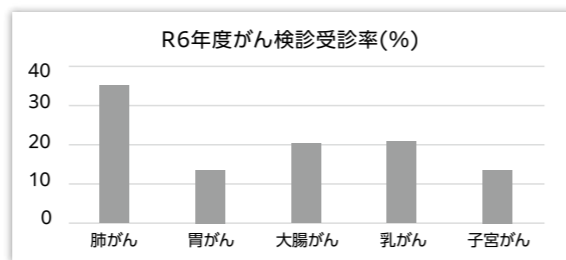
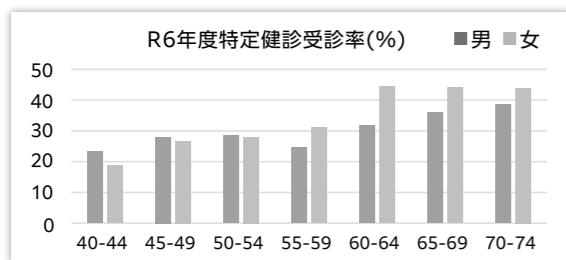
4月1日から町の組織機構も一部変わっています

業務が移管されていますので、お問い合わせなどお間違いのないようにお願いします。

四万十川の総合対策など、清流保全に関する業務	環境水道課	22-3119
漁業振興に関する業務	農林水産課	22-3113
水利権等に関する業務、大学側との連携窓口	企画課	22-3124
地産地消、地産外商、ふるさと納税等に関する業務、企業支援に関する業務	にぎわい創出課	22-3281
町営塾に関する業務 <<農村環境改善センター内>>	学校教育課	22-2594

健診・がん検診を受けよう!

R6年度の町での健診(検診)受診率は以下のとおりとなっています。



健診では、下記のような検査を行い、身体の健康状態を確認します。

身体測定
身長・体重・必要に応じて腹囲を測定します。特にメタボリックシンドローム(内蔵脂肪型肥満)は、生活習慣病のリスクを高めるとわれています。

尿検査
尿の中に糖やタンパク質(本来、尿に混ざらないはずの物質)が含まれていないかを調べます。

血圧測定 収縮期血圧・拡張期血圧を測定します。

血液検査
採血を行い、耐糖能(食事で上がった血糖値を、正常な範囲に下げる能力)や脂質機能・肝機能・腎機能・尿酸値を調べます。

医師診察
視診・聴診・触診などを行います。必要に応じて追加検査を行うこともあります。

各種がん検診
以下のがん検診は町での健診と同時に受けることが可能です。

- 結核・肺がん(胸部レントゲン検査)
- 胃がん(バリウム検査)
- 大腸がん(便潜血検査：2日分の便を提出)
- 前立腺がん(採血検査：上記健診時に同時検査可)
- ※女性検診(子宮頸がん・乳がん)については別日を設けています

ここが重要!



健診結果が悪くても、一喜一憂しない
大切なのは健診で自分の身体の状態を知り、今後の生活に生かすことです。食生活や運動習慣など気になるところから生活習慣を見直し、検査数値の改善に努めましょう。

健診・がん検診で要精密検査と言われたら?
健診(検診)を受けたからこそ分かった、あなたの身体の状態です。異常がない場合もありますが、放置せず、必ず医療機関を受診しましょう。

申し込みは下記窓口、電話、下記二次元コードから



【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

薬局での待ち時間が長い理由

薬局で処方箋を渡した後、「待ち時間が長いなあ」と感じたことはありませんか?

薬局では、患者さんの大切なお薬が安全・有効であることを確認するために、薬剤師が最終確認を行う必要があり、一定の時間がかかってしまいます。体重や年齢、他の薬との飲み合わせに問題がないか、処方されている薬で過去に副作用がないかなどを確認し、必要があれば医師への確認を行っています。さらに、患者さんの生活に合わせ、複数の薬を一化したり、飲み忘れにくい工夫や、飲みやすい形状の提案・変更なども行います。

できる限り待ち時間が短くなるように努めていますが、待ち時間は安心・安全・有効な、お薬のお渡しに必要な時間となります。もしお薬に不安や疑問があれば、薬剤師が確認しますので、ご相談ください。

無料健康相談日

5月は 10日(日)、24日(日)
31日(日)です。

どうぞ、気軽に相談ください。

【お問い合わせ先】
調剤薬局技術センター
薬剤師 高橋 弘季 ☎22-1000

子育て通信

内容	日時	場所	お問い合わせ
赤ちゃん相談	5月13日(水)	10:00~12:00	窪川地域子育て支援センター 健康福祉課 ☎22-3115
	5月19日(火)	9:30~11:30	大正地域子育て支援センター(認定こども園たのの内) 大正町民生活課 ☎27-0112
	6月3日(水)	10:00~12:00	窪川地域子育て支援センター 健康福祉課 ☎22-3115
4か月児・7か月児健診	5月13日(水)	対象者に個別通知	窪川地域子育て支援センター 健康福祉課 ☎22-3115
ハローベビースクール	5月17日(日)	10:00~12:00	
1歳6か月・3歳6か月児健診	5月27日(水)	対象者に個別通知	四万十町役場本庁東庁舎

健康検査・がん検診

内容	日時	場所	お問い合わせ	
○若者健診 ○特定健診 ○後期高齢者健診 ○結核・肺がん検診 ○大腸がん検診 ○前立腺がん検診 ○胃がん検診	5月14日(木)	8:00~ 9:30	大奈路体育館 大正町民生活課 ☎27-0112	
	5月15日(金)	8:30~10:00	大正北ノ川多目的集会所 健康福祉課 ☎22-3115	
	5月20日(水)	8:30~10:00	松葉川コミュニティセンター 十和町民生活課 ☎28-5112	
	5月27日(水)	8:30~10:00	十和体育館 健康福祉課 ☎22-3115	
	5月28日(木)	8:00~10:00	東又地区基幹集落センター	健康福祉課 ☎22-3115
	5月29日(金)			
	6月10日(水)	8:30~10:30	仁井田町民会館	
	○若者健診 ○特定健診 ○後期高齢者健診 ○結核・肺がん検診 ○大腸がん検診 ○前立腺がん検診 ※胃がん検診はありません	5月15日(金)	13:30~14:00	打井川地域づくりセンター 大正町民生活課 ☎27-0112
5月26日(火)		8:30~ 9:30	古城体育館 十和町民生活課 ☎28-5112	
		13:00~13:30	戸川生活改善センター	
5月27日(水)		13:30~14:00	大道体育館 健康福祉課 ☎22-3115	
5月29日(金)		13:15~14:00	志和コミュニティーセンター	
6月10日(水)		13:30~14:30	影野町民会館	

医



からだにいいはなし

予 予 骨
防 防 粗
が 粗 しょう
な が しょう
る 糖 う
病 症 の
の の

骨を良くすることが糖尿病の予防になる!

骨はカルシウムやたんぱく質の一種であるコラーゲンからできています。質のよい強い骨は「しなやかさ」と「強度」と「密度」がバランスよく保たれていますが、骨も古くなると弾力を失って脆くなるため、新陳代謝を繰り返すことで骨の強さを維持しています。この骨の新陳代謝にはインスリンが影響しています。インスリンは骨を作る細胞を増やす役割がありますが、体内のインスリンが不足している状態では新陳代謝を起こしにくくなり、骨の強さが低下してしまうことで、骨折しやすい状態である骨粗しょう症になりやすくなります。そして、骨粗しょう症による骨折や痛みにより運動量が低下すると、糖尿病が悪化するため糖尿病と骨粗しょう症は密接な関係にあるといえます。

骨の強さは骨の密度(骨密度)と質(骨質)からなります。検査で分かるのは骨密度のみのため、骨質の低下は評価できず、過小評価してしまう可能性があります。つまり、糖尿病の方は骨密度が低下していても、骨質低下による骨粗しょう症のリスクがあり、骨密度以外の要素にも注目して、骨粗しょう症の治療を受ける必要があります。

また、1型糖尿病が骨折リスクを上昇させることは以前より知られており、別の病気や薬が原因で起こる「続発性骨粗しょう症」予防のために骨のケアが必要です。さらに1型、2型糖尿病ともに、高血糖による骨質の劣化により骨折リスクを上昇させることも分かっていますので、2型糖尿病患者さんも注意が必要です。

四万十町国保大正診療所 山本翔平 大川剛史

町税の納付と減免についてのお知らせ

令和8年度軽自動車税と固定資産税の納税通知書を発送しました。
内容をご確認いただき、納期限までに納付をお願いします。

軽自動車税の減免について

障害者手帳や療育手帳などをお持ちの方で、一定の要件を満たす場合は、軽自動車税の減免を受けることができます。なお、この減免は、普通車を含めて1人1台に限りです。

■申請に必要なもの

- 自動車検査証（車検証）
- 運転免許証
- 身体障害者手帳など
- マイナンバーが確認できるもの

■継続して減免を受ける方へ

昨年度、減免を受けられた方についても、毎年申請が必要です。申請書を送付しますので、納期限までに申請書類の提出をお願いします。

■減免申請期限（納期限）

6月1日（月）



固定資産税の減免について

災害その他特別な事情のある場合など、固定資産税の納付義務の一部または全部を減免する制度があります。

下記に該当される方は、減免申請期限までに減免申請をお願いします。

1. 生活保護・生活困窮減免

- 生活保護法の規定により生活扶助などを受ける方の所有する固定資産
- 公の扶助を受けてはいないが、貧困により納税が困難な無収入の方の所有する固定資産（実情により判断）

2. 公益減免

- 集落共有の公民館、集会所などの土地および家屋

3. 災害減免

- 火災、台風、地震などの自然災害により被害を受けた固定資産

■減免申請期限（納期限）

6月1日（月）



所得証明の発行開始時期

令和8年度所得証明（令和7年中所得）は

●給与特別徴収の方は

5月18日（月）から

●普通徴収・年金特徴の方は

6月15日（月）から

発行できます。



町税の納付には便利な 口座振替をお勧めします

口座振替にすると、納期ごとの支払いの手間や、うっかり納め忘れる心配もなくなります。

手続きは、四万十町指定の金融機関で行うことができます。

■町税の種類

国民健康保険税

町県民税

固定資産税

軽自動車税

■指定金融機関

四国銀行

高知信用金庫

高知銀行

ゆうちょ銀行

高知県農協



【お問い合わせ先】 税務課 ☎22-3116

○休日在宅当番医

月日	医院名	電話番号
5月17(日)	くぼかわ病院	☎22-1111
24(日)		
31(日)		
6月7(日)		

❗休日水道修理事当番は窪川地域のみです。
大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。
大正 地域振興課 ☎27-0111
十和 地域振興課 ☎28-5111

○休日水道修理事当番

月日	業者名	電話番号
16(土)	横山水道設備	☎22-3608
17(日)	岩本商店	☎22-2716
5月23(土)	日化住宅機器	☎22-0407
24(日)	宮脇水道	☎22-1581
30(土)	高橋設備	☎22-0662
31(日)	桑原水道	☎22-1163
6月6(土)	横山水道設備	☎22-3608
7(日)	岩本商店	☎22-2716



○無料相談（秘密厳守です。）

人権相談

月日	時間	地域	場所	電話番号
6月3(水)	10:00~15:00	窪川	農村環境改善センター 2階 第1会議室	町民課 ☎22-3117
		大正	大正地域振興局 2階 小会議室	大正町民生活課 ☎27-0112
		十和	コミュニティセンターとおわ	十和町民生活課 ☎28-5112

1日行政相談 【窪川】行政相談員 森 英真【大正・十和】行政相談員 山本 安弘

月日	時間	地域	場所	電話番号
6月9(火)	10:00~15:00	窪川	農村環境改善センター 2階 第2会議室	総務課 ☎22-3111
6月11(木)	10:00~12:00	大正	大正地域振興局 2階 小会議室	大正地域振興課 ☎27-0111
		十和	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和地域振興課 ☎28-5111

令和7年度 入札結果 （令和8年3月実施分）について

入札結果は、町ホームページにて確認することができます。
また、右の二次元コードから読み込むことも可能です。



四万十町公式LINEでも情報配信中！

役場からのお知らせや町内の情報がLINEで届きます！

登録者数 2,600人突破

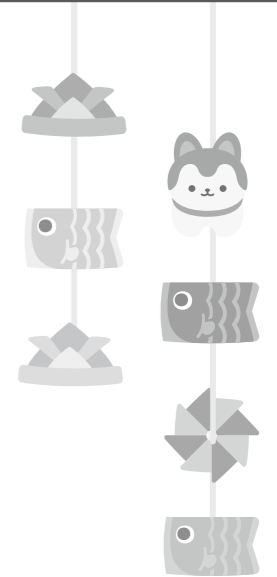
友だち登録をお願いします！



二次元コードで簡単登録



お問い合わせ先 | 企画課 ☎22-3124



年金相談のお知らせ

お知らせ

出張年金相談

- 日程 6月3日(水)
10:00~15:00
(12:00~13:00を除く)
- 場所 役場本庁西庁舎(駅側)1階会議室1A
※相談を希望される方は、事前に高知西年金事務所へ予約をお願いします

年金事務所での相談は事前予約を!

全国の日本年金機構の年金事務所では、年金相談や年金請求手続きを行っています。
その際は、お待たせ時間の少ない「予約相談」をぜひご利用ください。

- 予約受付期間
相談希望日の1か月前から前日まで
- 予約方法 ①全国共通の予約専用電話
☎0570-05-4890
②お近くの年金事務所に電話または来訪時にお申込みください
- 予約の際に必要なもの
基礎年金番号の分かるもの(年金手帳や年金証書など)



お問い合わせ先

- 高知西年金事務所 ☎088-875-1717
- 町民課 ☎22-3117
- 大正町民生活課 ☎27-0112
- 十和町民生活課 ☎28-5112

福祉サービスの悩みや、困りごとはありませんか?

お知らせ

各種社会福祉施設(老人ホームや就労継続支援事務所、保育所など)の福祉サービス利用において、疑問や悩みなどの困りごとは、その事業者と話し合いでの解決が望めます。

しかし、話し合いだけでは解決しなかったり、直接話すことに少し抵抗を感じたりする場合もあると思います。

そんな時には「福祉サービス困りごと解決委員会」にご相談ください。

- 相談受付 平日9:00~16:00
※ただし年末年始を除く
- 相談料金 無料
- その他 秘密厳守で対応します



申込・お問い合わせ先

高知県立ふくし交流プラザ
高知県運営適正化委員会(福祉サービス困りごと解決委員会)
〒780-8567 高知市朝倉戊375-1
☎088-802-2611
FAX 088-844-9443
e-mail kaiketsu@pippikochi.or.jp
(FAXとメールは24時間受付)

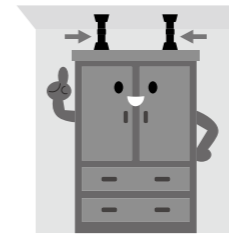
「家具の転倒防止対策」を補助します

お知らせ

地震発生時、屋内での家具の転倒などによる被害を軽減するため、自宅の家具の転倒防止対策や、窓ガラスの飛散防止対策などに対して補助します。

補助内容	補助金額	補助対象
家具転倒防止金具などの購入費	上限 25,000円	家具転倒防止を行う世帯 ※1世帯1回限り

- 申請受付 6月1日から
- 提出書類 ①申請書
②見積書
③町税完納証明書
④県税完納証明書



お問い合わせ先 危機管理課 ☎22-3280

ボランティア活動推進事業費補助金について

お知らせ

町内で活動するボランティア団体に対し補助金を交付します。

- 補助対象 四万十町内で活動するボランティア団体
ただし、次のいずれかの要件に該当する場合は対象外となります。
 - 町から他の助成を受けている団体
 - 下部組織を有する団体
 - 構成員が5名未満の団体
 - その他、活動の内容が不適当と認められる団体

●補助金額 経費の1/2以内(上限3万円)



申請・お問い合わせ先 健康福祉課 ☎22-3115

~四万十町教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画を策定しました~

お知らせ

~子どもたちへのより良い教育のために~
教師を取り巻く環境

- ◎ 厳しい勤務実態
平均時間外在校等時間は地方公務員の一般行政職の約3倍
- ◎ 臨時講師が確保できないなど「教師不足」



教師が子どもにもっと向き合えるように、環境の改善が必要です。

教育職員の長時間勤務は深刻な社会問題となっており、持続可能な教育環境の整備が急がれている状況です。
本町では令和元年度から「働き方改革推進プラン」に基づき業務改善を進めてきましたが、これまでの取り組みをさらに一歩進め、教育職員の業務量と健康確保をより実行するため、本計画を策定しました。

ご協力のお願い 取り組みの推進には、地域や保護者の皆さまのご協力が不可欠です。

- コミュニティ・スクールなどを通じ、学校運営への参加
- 学校以外が担うべき業務の役割分担の見直しへのご協力(登下校の見守りなど)
- 学校行事や業務の見直しへのご理解

実施計画の詳細は四万十町ホームページに掲載しています。
ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

四万十町HP



お問い合わせ先 学校教育課 ☎22-2594



~くらしの中のエコろがけ~

デコ活は、できることから始めるやさしいエコ習慣。新生活をきっかけに歩く・自転車に乗るなど健康的な体づくりにつながる移動も取り入れてCO₂削減に取り組みましょう!

※デコ活とは
二酸化炭素(CO₂)を減らす脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を取り入れた活動や生活を意味する新しい言葉です。

お問い合わせ先 環境水道課 ☎22-3119

2026 四万十町 新規採用職員紹介

NEW!

今年度、新たに四万十町職員となったフレッシュな6名をご紹介します。

町民の皆さまの生活を支える力に



よしおか なつき
吉岡 夏希
総務課

地元である四万十町で働けることを大変うれしく思うとともに、身の引き締まる思いでいっぱいです。総務課の業務をとおして、町民の皆さまの生活を支える力になれるよう、精いっぱい努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

町民の皆さまのお役に立てるように



よこた こうき
横田 航希
にぎわい創出課

大学を卒業後、地元である四万十町で働きたいと思い町職員になりました。新社会人であるためさまざまなことを学び、身に付けていきたいと思ひます。町民の皆さまのお役に立てるように精いっぱい努めてまいりますのでよろしくお願ひいたします。

丁寧に親しみやすい対応を目指して



さこだ まみ
佐古田 眞巳
町民課

これまでの社会人経験を生かし、町民の皆さまに信頼される職員となれるよう日々努めてまいります。一人ひとりに寄り添い丁寧な対応を心掛け、親しみやすさのある職員になりたいです。どうぞよろしくお願ひいたします。

外からの視点で、四万十町の発展に貢献



なかわき けい
中脇 慧
農林水産課

町外出身ですが、これまでの社会人としての経験を生かし、町民の皆さまに寄り添った対応を心がけていきます。外からの視点を大切にし、四万十町のこれからの発展に貢献できるよう一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

お一人おひとりに寄り添い共に考えることができる社会福祉士に



やなぎの かな
柳野 佳奈
地域包括支援センター
社会福祉士

学生時代からの「四万十町に帰ってきて地域福祉に携わりたい」という夢をかなえることができました。これまでの社会人経験を生かして、一人ひとりに寄り添い共に考えることができる社会福祉士を目指します。多くのことを学び吸収しながら日々成長していきたいと思ひております。よろしくお願ひいたします。

信頼される社会福祉士を目指して



おざき まさひろ
尾崎 昌広
健康福祉課 社会福祉士

社会人1年目でまだ分からないことも多くありますが、大学で学んだことやこれまでの経験を生かしていきたいと思ひています。地元である四万十町の皆さまに信頼される社会福祉士を目指し、これから一生懸命努力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

5月は赤十字運動月間です

お知らせ

日本赤十字社高知県支部は「災害からいのちを守る赤十字」として活動しています。

これらの活動は、国や県からの公的資金によらず、皆さまから寄せられた活動資金によって支えられています。

本年も、赤十字の活動にご理解いただき、赤十字活動資金へのご協力をお願いします。

- 活動内容
 - 医療救護活動
 - 救援物資の配布
 - 南海トラフ地震に備えた訓練
 - 命を救う救急法などの講習
 - 防災、減災活動の普及
 - 赤十字ボランティアの育成 など
- 募金受付 健康福祉課



お問い合わせ先 健康福祉課 ☎22-3115

春の子どもまんなか月間

お知らせ

5月は「春の子どもまんなか月間」です。子どもや子育て世代を、社会全体で応援する機運を高めることを目指しています。

四万十町では、妊娠期から子育て期までのさまざまな悩みについて相談できる、こども家庭センター「楓」を健康福祉課内に開設しています。

いつでもお気軽にご相談ください。



お問い合わせ先 健康福祉課 ☎22-3115

令和8年経済センサス活動調査にご協力ください

お知らせ

5月中旬より、全国の全ての事業所・企業を対象に「令和8年経済センサス活動調査」が実施されます。この調査は、6月1日時点の日本経済の「今」を把握するための重要な調査で、国の政策決定や経営計画において欠かせないものです。調査員が訪問した際には、調査へのご協力をお願いします。

- 調査票の配布時期
5月中旬から下旬にかけて、調査員が町内の各事業所・企業に調査票を配布します。
- 回答方法
 - インターネット回答
 - 郵送提出
 - 調査員による回収

経済センサス
活動調査

お問い合わせ先 企画課 ☎22-3124



生き物を飼う責任を持ち適切に飼いましょう。犬の登録(一生に一度)と狂犬病予防注射(毎年1回)は狂犬病予防法に定められた飼い主の義務です。注射を怠った場合は、20万円以下の罰金刑が科される場合もあります。

お問い合わせ先 環境水道課 ☎22-3119

子育てを応援！ 松葉川地域 「子育て支援住宅」 入居者募集



子育て支援住宅が、松葉川地域(米奥)に3棟建設されています。木造平屋建てで、家事をしながら、子どもの様子を見守れる間取りとなっていますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。



募集住宅

名称	床面積	構造	間取り	家賃/月
米奥団地5号	81.15㎡	木造平屋建	3LDK	45,000円
米奥団地6号	81.98㎡	木造平屋建	3LDK	45,000円
米奥団地7号	81.15㎡	木造平屋建	3LDK	45,000円

- 小学生以下が同居する場合は一人につき5,000円/月 減額
- 中学生、高校生(18歳以下)が同居する場合は一人につき3,000円/月 減額



●主な入居資格

入居の申込時点において小学生以下の児童または妊娠している方を含む世帯

●申込受付期間

5月29日(金) 必着

●必要書類

入居申込書・住民票・納付状況調査同意書・課税証明書 など

●申込書記布場所

建設課、大正・十和両地域振興局、興津出張所
※四万十町ホームページからもダウンロードできます



四万十町HP

●その他

詳しい入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください。

お問い合わせ先 建設課 ☎22-3120

町営住宅入居者募集

募集

募集住宅	団地名	間取り	募集戸数
	金上野団地(公営)	3LDK	1戸
	江師第1団地(公営)	2DK	1戸
	十川鍋谷団地(定住)	3DK	1戸

●申込期限 5月29日(金)必着

●必要な書類

入居申込書・住民票・完納証明・納付状況調査同意書・所得を証明する書類など

- その他 ①申し込みは、1回の募集において1世帯につき1通に限ります
②入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください

●申込書記布場所

建設課、大正・十和両地域振興局、興津出張所

お問い合わせ先 建設課 ☎22-3120

四万十町長選挙および四万十町議会議員補欠選挙選挙結果

お知らせ

任期満了に伴う町長選挙ならびに欠員となった2議席を争う町議会議員補欠選挙が4月12日に行われました。投票結果ならびに開票結果は次のとおりです。(敬称略)

町長選挙

投票結果

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	6,038	3,888	64.39%
女	6,612	4,366	66.03%
計	12,650	8,254	65.25%

開票結果

届出番号	党派名	候補者氏名	得票数	当落
1	無所属	武石 利彦	2,952	
2	無所属	山脇 光章	5,206	🌸
計	-	-	8,158	

投票総数	8,254	有効投票	8,158
無効投票	96	持ち帰り その他	0
不受理	0	無効投票率	1.16%

任期 令和8年4月23日～令和12年4月22日



農村環境改善センターでの開票事務作業

町議会議員補欠選挙

投票結果

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	6,038	3,887	64.38%
女	6,612	4,364	66.00%
計	12,650	8,251	65.23%

開票結果

届出番号	党派名	候補者氏名	得票数	当落
1	無所属	小野 雄介	1,559	🌸
2	無所属	吉田 健一	428	
3	無所属	中町 博信	337	
4	日本共産党	芝 瑞穂	1,130	
5	無所属	横田 麻梨子	1,601	🌸
6	無所属	山脇 恵	1,466	
7	無所属	橋本 拓巳	1,030	
8	無所属	味元 繁行	270	
計	-	-	7,821	

投票総数	8,251	有効投票	7,821
無効投票	430	持ち帰り その他	0
不受理	0	無効投票率	5.21%

任期 令和8年4月12日～令和9年2月10日



横田 麻梨子



小野 雄介

◆CIR着任のご挨拶◆

4月から新たにCIR(国際交流員)として、韓国からキム・ダンヒさんが着任しました!今年度はヘヒョンさんとともに、韓国語教室や、保育所などの訪問を通じて四万十町と韓国の架け橋になっていただきます。



ダンヒさん

ヘヒョンさん

四万十町の皆さま、アンニョンハセヨ!私は韓国の富川市(プチョン市)出身です。韓国の大学では日本語学と英語学を専攻し、広島に交換留学した経験があります。それをきっかけに日本でもっと勉強したいと思い、広島市立大学大学院の修士課程に進学しました。四万十町は自然が美しく、カツオのたたきが美味しいところだと聞いていますが、まだ分からないことも多いので、いろいろ教えていただけたら嬉しいです。皆さんとたくさんお話ししながら、お互いの文化について理解を深めていきたいと思っています。第一の目標は土佐弁を覚えることです。ぜひたくさん話しかけていただけたら嬉しいです。これからどうぞよろしくお願いいたします!

高知県地域防災フェスティバル開催

イベント

南海トラフ地震や台風など実際に起こりうる災害を想定した「高知県総合防災訓練」と「地域防災フェスティバル」が6月2日に開催されます。
このイベントは、県が県内を5つのブロックに分け、持ち回りで毎年開催しているもので、今年度、高幡ブロック管内での開催ということから、本町での開催となりました。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。



- 日時 6月2日(火) 10:00~15:00
- 場所 四万十町窪川運動場(金上野グラウンド)
- 参加費 無料
- 内容 防災関係機関の訓練、起震車体験、飲食ブース、防災用品の販売

お問い合わせ先 危機管理課 ☎22-3280

祝 第69回 金婚夫婦記念式典 出席者募集

募集

「金婚夫婦記念式典(金婚式)」が高知新聞社、RKC高知放送、高知新聞社会福祉事業団の主催により実施されます。
結婚50周年を迎えられるご夫婦は、ぜひお申し込みください。

- 日時 9月1日(火) 14時開式
- 会場 四万十会場(新ロイヤルホテル四万十)
- 申込期限 6月5日(金)まで
- 資格 1976(昭和51)年1月1日~同年12月31日に結婚された県内在住のご夫婦
※上記の期間以前にご結婚されたご夫婦でも、初めてお申し込みいただく場合は参加可能です
※これまでに一度お申し込みいただいたご夫婦の再申し込みはできません
- 申込方法 申込用紙をお手持ちの便せんに必要事項を記入し、下記提出先へ郵送

【必要事項】①~④は2名の情報が必要です。

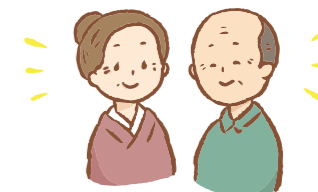
- | | |
|---------------|------------------------|
| ①氏名(ふりがな) | ⑥住所 |
| ②生年月日 | ⑦電話番号(携帯電話含む) |
| ③年齢 | ⑧結婚記念日 |
| ④職業(無職の場合は元職) | ⑨参加者名簿新聞記載の際の氏名などの掲載可否 |
| ⑤郵便番号 | |

※申込用紙は高齢者支援課の窓口で配布、もしくは高知新聞企業のホームページからダウンロード可能



高知新聞企業HP

- 参加者への通知 8月上旬頃に自宅へ郵送します
- 個人情報の取り扱いに関して 応募の際に取得した個人情報は、8月下旬に高知新聞紙面で氏名と住所の一部(町名まで)、年齢を紹介するほか、運営上の管理および本人への連絡の用途に限り使用します。また、円滑な運営のため、四万十町と共同利用します。
- 提出・お問い合わせ先 〒780-8666 高知市本町3-3-39 高知新聞企業 事業部「金婚式」係
TEL:088-825-4328
FAX:088-825-4323



主役は私たち! 「二十歳の集い」実行委員募集

募集

令和9年1月2日に窪川四万十会館で開催される「二十歳の集い」の実行委員を募集します。
一生に一度の二十歳の集いを自分たちの手で盛り上げてみませんか。

- 活動内容 二十歳の集いの企画・実施
- 募集人数 6名程度
- 応募締切 6月30日(火)

申込・お問い合わせ先 生涯学習課 ☎22-3576



すくすく

ひらやま りま
平山 璃真さん 令和7年9月19日生まれ

ひらやま えま
平山 瑛真さん 令和3年4月9日生まれ

ひらやま いっしん
平山 慈真さん 平成29年10月9日生まれ

生まれてきてくれてありがとう!
お兄ちゃん、お姉ちゃん達みたいに
元気にすくすく大きくなってね!! (博昭・真歩より)

3歳頃までのお子さまを募集しています! 応募はこちらから →

【お問い合わせ先】
企画課 ☎22-3124

窪川高校・四万十高校 令和7年度進路合格先一覧

窪川高校		人数
国公立大学	高知県立大学 社会福祉学部社会福祉学科	1
	高知学園大学 健康科学部学科管理栄養学科	1
私立大学	高知リハビリテーション専門職大学 リハビリテーション学部	1
	高知健康科学大学 健康科学部リハビリテーション学科 作業療法学専攻	1
	高知健康科学大学 健康科学部リハビリテーション学科 作業療法学専攻	1
短期大学	高知学園短期大学 幼児保育学科	1
専修・各種学校	高知県立農業大学校 園芸学科	2
	高知県立林業大学校 基礎課程	1
	高知福祉専門学校 こども福祉学科幼児教育コース	1
	高知理容美容専門学校 美容科	2
	高知ペットビジネス専門学校 環境ペット科	1
	高知開成専門学校 システム開発科	1
	日産愛媛自動車大学校 自動車整備科	1
	大阪 ECO 動物海洋専門学校 動物・海洋科ドルフィントレーナー専攻	1
就職	トヨタ自動車株式会社	1
	日本郵便株式会社 四国支社	1
	株式会社技研製作所	1
	四万十町森林組合	2
	株式会社ヤマダデンキ	1

(令和8年3月31日現在)

四万十高校		人数
国公立大学	高知大学 農林海洋科学部	1
	高知工科大学 データ&イノベーション学群	1
私立大学	高知リハビリテーション専門職大学 リハビリテーション学部	1
	北海道文教大学 人間科学部	1
	西武文理大学 サービス経営学部	1
	玉川大学 農学部	1
	拓殖大学 政経学部	1
	コー・イノベーション大学 共創学部	1
	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部	1
	京都先端科学大学 バイオ環境学部	1
	大手前大学 現代社会学部	1
	九州産業大学 芸術学部	1
	高知学園短期大学 幼児保育学科	1
徳島文理大学短期大学部 保育科	1	
専修・各種学校	龍馬情報ビジネス&フード専門学校 製菓製パン学科	1
	龍馬情報ビジネス&フード専門学校 情報システム学科	1
	辻調理師専門学校東京 調理応用技術マネジメント学科	1
	神戸医療福祉専門学校三田校 救急救命士科	1
	大阪ダンス・俳優&舞台芸術専門学校 総合芸術科	1
	有限会社四万十みはら菜園	1
就職	株式会社田邊建設	1
	岡林釣具株式会社	1
	株式会社城西館	1
	株式会社かに道楽	1

(令和8年3月31日現在)



松元 昭夫さん
(十川体育会元会長)

あと50年続いてくれたら

四万十川の上空を約500匹が泳ぐ「こいのぼりの川渡し」。十和地域の春の風物詩として今年で52回目を迎えた。今では全国各地に同様のイベントがあるが、十川地区が発祥の地として知られている。

第1回から携わる松元昭夫さんは「子どもらが下の公園でワイワイ言うて遊びゆうのを見ると、やっぱりうれしいわね」と笑顔で話す。

始まりは1974年。子どもたちの「小学生になって家でこいのぼりを揚げてくれなかった」という声に、十川体育会が「よし持ってこい、揚げてやる」と応えた。およそ50匹を川の上に渡して吊るすことになった。

松元さんは当時22歳で、松元建設の社員だった。社長の呼びかけのもと、体育会の活動として「川渡し」を一任された。「『全部やっちゃよけよ』と言われて。おおそうか、こういうこともせないかんがかと思うた」と笑う。

こいのぼりを揚げるには、対岸にひもを渡し、ロープ、さらにワイヤへと張り替える。今はドローンを使ってひもを渡

すが、最初は川舟に乗って対岸に行き、山中までロープを運んだ。「途中で木の枝に引っかかって、なかなか上がらなかった」。ワイヤの設置だけで丸一日がかりだったという。

役場前からJR十川駅前へと場所を移し、回を重ねるごとに地域から「うちのも揚げて」とこいのぼりが寄せられた。マスコミにも取り上げられ、全国各地からも送られてくるようになった。

こいのぼり公園が完成し、1995年からは現在の場所で行われるように。旧十和村も全面的に支援し、地域を挙げた取り組みへと定着していった。

松元さんは70歳で運営の中心からは退いたが、今も運営を手伝う。活動の楽しみは子どもたちの笑顔ともう一つ。始めた当初、こいのぼりの下で遊んでいた子どもたちが、今は運営の担い手となっていることだ。

「若いもんがよう動いてくれる。あと50年ばあ続いてくれたらええかなと、それを願うちょう」。空を舞うこいのぼりに、子どもたちと地域への思いが込められている。

町にはこんな waza も

タイピングで高知県1位に！ 宗崎 俐一さん 影野小学校5年

3年生からタイピングを始め、「やりよったら面白くなった」。土日でもキーボードに向かい、高知県教育委員会が開催する「高知家タイピング選手権」(小学校中学年の部)で1位に輝いた。「めっちゃうれしかった。もっとスコアを伸ばしたい」と笑顔を見せた。



ちょい waza!!

こだわりの「技」できらりと光る四万十町の人々を紹介します。ちょいwaza!!は随時募集中!



進路指導のコメント

【窪川高校】

令和7年度も多く多くの生徒が、目標に向かって粘り強く取り組み、希望の進路を実現しました。今年度も「町営塾じゆうく。」とキャリア支援部が情報共有を行い、連携しながら一人ひとりの希望に合わせてきめ細かな進路指導ができました。

【四万十高校】

本校では、町営塾「じゆうく。」と連携・協力し、生徒が自分のやりたいことを模索しながら、進路実現を目指しています。令和7年度の卒業生も1年生から、総合的な探究の時間や自然環境コースの学習に粘り強く取り組んできました。個々の目標に向けても、四万十町内の多くの施設・事業所でボランティア活動やインターンシップなどの体験をさせていただいたおかげで、大きく成長しました。これらの経験をもとに面接場面では、進路先で学びたいこと、貢献したいことをしっかりと伝えることができ、進路実現につながりました。

進路実現に向けて取り組んで、できるようになったことや変化したことを両校の生徒に聞いてみました。(アンケート結果より)

- 自分の思いを簡潔に相手に伝える力がついた。
- 長期間コツコツ頑張る力がついた。
- 物事を真剣に考えること。文章を短くまとめる力。
- 今までは、考えすぎて書けないということが多かったので、まずは言葉にしてみるという行動ができるようになった。
- 挑戦前は絶対受からないと思っていたけど、挑戦後は絶対合格すると自信が持てた。
- 人との会話をする時の工夫すべき所を考えることができた。面接での答え方の構成について、理解できた。
- 今までは、あまり人に迷惑をかけないように、自力でやろうとすることが多かったのですが、挑戦後は、人に頼るようになった。
- 最初は、自分の伝えたいことを文章にする事が出来なかったが、今では完璧な文章は出来なくても、相手に伝わりやすいように文章化できるようになった。

お問い合わせ先 学校教育課 ☎22-2594

このコーナーでは、県立窪川高校、県立四万十高校、町営塾「じゆうく。」での生徒たちの活動を月替わりで紹介します。

そこに 学校があった

休廃校の歴史

昭和中学校 (上)



大道分校と共に船出

2025年9月号【昭和小学校(中)】で「昭和20年終戦。同22年学制改革が始まる。昭和国民学校は昭和小学校となり、高等科は昭和中学校となった」とあるように、1947(昭和22)年、昭和中学校は大道分校と共に船出した。大道分校はこの4年後独立して大道中学校となる。

記念すべき第一期卒業生は1947(昭和22)年度卒業生で17名。翌年の第二期卒業生も17名。この2学年は旧国民学校高等科からのスライド。つまり、開校前年の1946(昭和21)年度は旧国民学校高等科2年生だった生徒が、新年度の1947年4月から昭和中学校3年生に。同じく1年生は2年生にスライド進級したというわけだ。そして、次の学年が昭和中学校「最初の新1年生」となった。注目すべきは、この学年から一気に生徒数が増えていること。その数なんと53名!

17→17→53の意義と意味

生徒が一気に増えたというこの現象は、戦後日本再出発の象徴とも言える二つの要因が作用している。農地改革による農山村経済の改善と義務教育の厳格化によって、全ての子どもが学校へ行けるようになったのである。もちろん、これらの制度改革が決定打になったのだが、制度改革の前から「わが子をもっと学ばせてあげたい」という切実なる親心があったことを忘れてはならない。「学ばせたい、学びたい」という思いが、戦後の制度改革によって花開いた結果とも言える。これは、当時の日本では、地方の、とりわけ農漁山村のほぼ全域で起きていた現象で、それはここ昭和でも同じであった。

終戦までは、山村の子どもたちの多くは、小学校を卒業すると同時に、農林業など家業の労働力となったり、忙しい大人に代わって小さな兄弟姉妹の面倒を見た。そのため学校へ行けない、また、行けても数日という境遇にあった。そこに前述の「終戦後の革命とも言える制度改革」が断行された。昭和中学校最初の新入生「53」は、その結果である。とうとう、

子どもを学びの場に解き放つことができたという、実に晴れがましい数字であり、且つ、重い意味を持つ数字である。

校区に最も勢いがあった頃

昭和中学校でも、戦後の改革が身を結び「53」以降は時代が逆戻りすることなく、誰もが通学できるようになり、1980(昭和55)年まで1学年が30名を切ることはなかった。小学校を卒業した子どもが全員入学することは「相応しい入れ物」が要る。1951(昭和26)年に、現在の国道に沿う形で東西に長い校舎が新築され、その後も生徒数増加に合わせて増築を繰り返している。



1951(昭和26)年に建った校舎

全校生徒が最も多かった年は1962(昭和37)年度で199名。この世代はベビーブーム世代であることに加え、校区内の津賀発電所に四国電力の社宅があったことも生徒数増加に大きく作用した。また、山には、炭焼きに従事するために遠方からやってきた人もいて「昭和の中校区に最も勢いがあった頃では



旧校舎の正門。左側の門の根元が…。1965(昭和40)年頃(開校記念誌より)

ないか」と、当時を知る人は言う。ただ、まだまだ経済的には成長段階にあって、中学生ながら、アルバイトをしながら通学するという生徒も少なくなかった。(次回に続く)

町のうごき

(3月31日)	人 口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	6,910	-61	男 3	15	27	76
女	7,476	-38	女 2	19	31	52
計	14,386	-99	計 5	34	58	128
世帯数	7,763	-38	(3月中の届出)			

窪川地域 10,292人 大正地域 1,969人 十和地域 2,125人